

## 森林インストラクター資格取得支援講座

### 「森林内の野外活動-実習」

2019年5月26日(日) 晴れ 高尾山

「初夏の高尾山親子自然観察会」のリハーサルにお客様役として参加する形で、森林インストラクター資格取得支援講座5日目「森林内の野外活動-実習」を実施しました。

「みわの会」幹事の皆さんの運営作業を見学するため、7時50分に高尾山口駅に集合し、8時からの幹事打合せ、開始前のスタッフ打合せ、開会式、観察会、閉会式、終了後のスタッフ打合せまで、親子自然観察会の進め方を見聞しました。

最初に、案内係と受付係のリハーサルとして「友の会」参加者6名が高尾山口駅改札口まで戻り、電車の到着に合わせて観察会の参加者として案内係に道を尋ね、集合会場に向い、受け付けしました。開会式のリハーサルも、幹事の皆さんの指示に従って行動し、開会式の運営を体験しました。その後、班に分かれ各班長さんと一緒に行動し、アイスブレーキングの進め方、子供目線での観察、子供向けの解説などを指導して頂きました。



開会式リハーサル：安全注意を聴く

「友の会」会員には、観察会の運営や班長の解説に対して、①運営面の工夫、②お客様への配慮、③安全の配慮、④解説の工夫点 の4項目について良かった点や気づき事項をメモして貰いました。子供向けと保護者向けに分けた安全注意や、混雑する山道での観察や山道での追い越し・すれ違い方の説明等、いろいろ良かった点がありました。



閉会式リハーサル：子供役で感想を発表

閉会式のリハーサルでは、参加者の小学生の役で一人ずつ感想を発表し、また資格取得を目指す立場で感想を述べました。「安全第一で事故起こさない」「子供目線で解説する」「色々な小道具が良かった」「説明だけでなく質問があり楽しかった」の感想がありました。

今回の実習は『資格取得後、自分たちで運営する高尾山親子自然観察会を体験する』ことが目的です。将来、自分たちが幹事として観察会を運営し、さらに班長として解説する姿を思い浮かべ、資格取得のモチベーションアップに繋がったことと思います。

みわの会の幹事の皆さんと親子観察会班長の皆さんのご協力のご指導を頂き「友の会」参加者にとって貴重な体験を得ることができました。有難うございました。

参加者：氏家さん、久保さん、田代さん、福山さん、古谷さん、星野さん

スタッフ：「初夏の高尾山親子自然観察会」幹事【代表みわの会：中村さん】の皆さん、班長の皆さん

(報告：FIT友の会運営部会 横田幹夫)







スタッフミーティングを見学



観察会：子供の好きな昆虫を探す



観察会：絵や写真で紙芝居風に解説



観察会：実験する（カタバミで十円玉をピカピカに）



ゴール：班別に振り返り（感想を聞く）



観察：地上の星（イナモリソウ）



観察：ケムンパの指輪



観察：樹上の星（セッコク）